

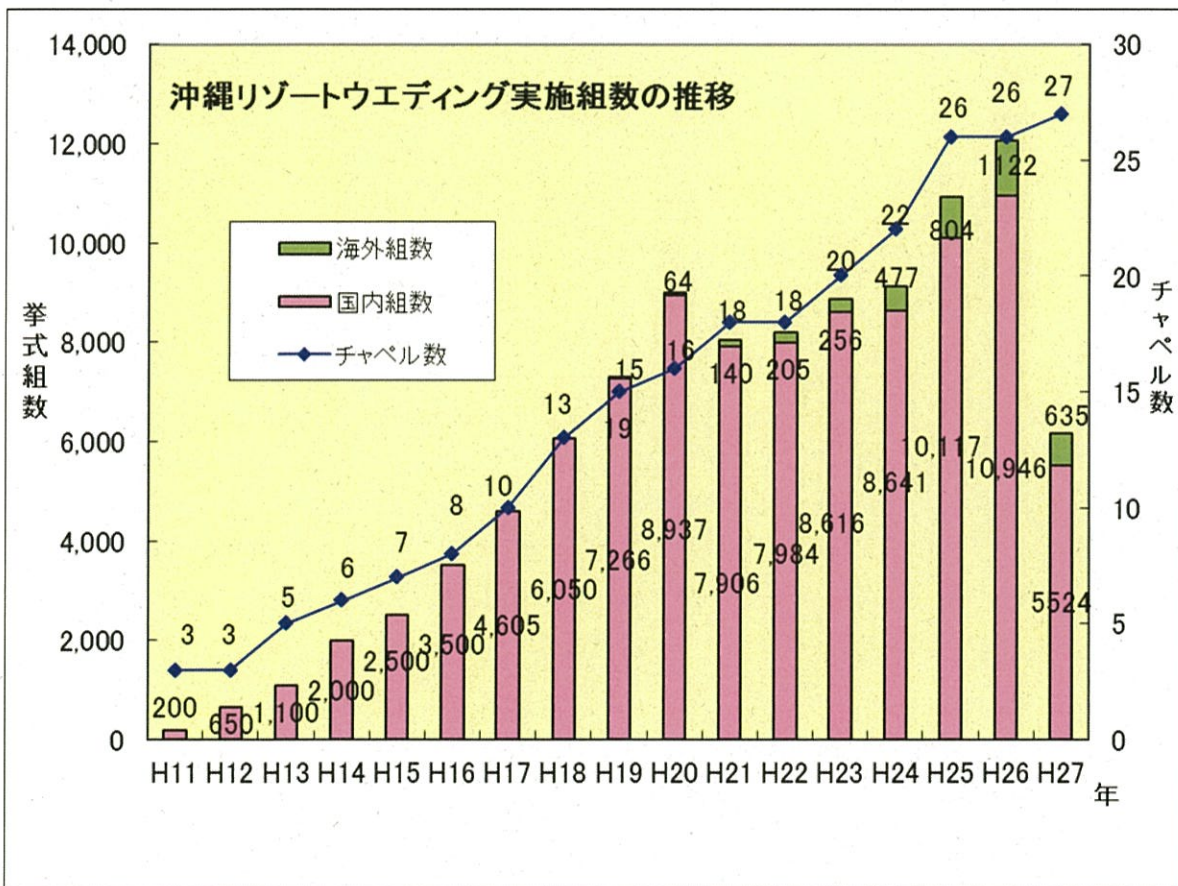


平成 27 年 1 月～6 月 沖縄リゾートウエディング 6,159 組

<プレスリリース>

☆☆平成 27 年上半期（1 月～6 月）結果☆☆

平成 27 年 1 月～6 月「沖縄リゾートウエディング」の実施組数は、対前年同期比 117.7%（928 組増）の **6,159 組** と上半期過去最高になりましたことをご報告します。内訳は、国内組数が対前年同期比 117.1%（808 組増）の 5,524 組、海外組数が対前年比 123.3%（120 組増）の 635 組となりました。



調査方法：沖縄リゾートウエディングを取り扱う県内関係企業 59 社を対象に調査を実施。このうち回答のあった 46 社の数値を集計

➤ 沖縄リゾートウエディング

「沖縄リゾートウエディング」とは、県外及び海外に在住する新郎新婦が、沖縄でウエディングを挙げることを目的に来県し行うウエディングのこと。

県では、県外及び海外に在住する新郎新婦が、沖縄でウエディングを挙げることを目的に来県し、新郎新婦及びその参列者が、挙式・披露宴で「感動に満ちた祝福の時間」を共有するとともに、多彩なアフターウエディング等で「思い出深い特別な日」を過ごすことを目的に、沖縄でウエディングを行うことを「沖縄リゾートウエディング」とする。

➤ 平成 27 年目標組数及び概要

平成 27 年 目標 15,000 組

(国内 13,400組、海外1,600組)

1. 「リゾートウエディングの楽園」としての認知度向上
 - (1) 県内事業者の販路開拓のサポート及び顧客の購買意欲を刺激する誘客プロモーションを実施
 - (2) 参加者に対する SNS 等、口コミによる拡散を促す
2. 受入環境の強化
 - (1) 急増・多様化するニーズに対応できる人材育成
雇用創出のための「世界水準の沖縄RW産業育成事業」[※]実施
 - (2) リーガルウエディングをきっかけに市町村を訪れるカップルへのおもてなし環境作り
 - (3) 新郎新婦だけでなく参列者にも満足してもらう仕組み作り
3. 沖縄リゾートウエディングのブランディング
沖縄リゾートウエディング協会が掲げるテーマ「旅するウエディング」「日本の楽園を世界中の恋人たちへ」との連動

※地域人づくり事業「世界水準の沖縄リゾートウエディング産業育成事業」について

平成 27 年度は、インバウンドビジネス上のノウハウを備えたプランナーの育成並びに世界水準の観光リゾート地沖縄に相応しい人材の育成を目指し、雇用創出の基金による事業を実施している。沖縄リゾートウエディング協会を中心としたコンソーシアムに業務委託し、プランナー 5 名、ヘアメイク 12 名、カメラマン 4 名、総勢 21 名が、参画企業 7 社で研修中。

(平成 27 年 7 月現在)

➤ 傾向

平成 27 年上半期（1 月～6 月）は対前年同期比で 117.7%（928 組増）の伸びを見せている。ウエディングスタイルとしては、チャペルでの挙式は全体の 8 割を占め、増加は続けているが、事業者からは、フォトウエディングが増えているという声も多い。

海外は、香港 330 組、台湾 206 組と、香港・台湾で全体の 87%を占める。また、中国からの組数が 62 組(26 組増)と急増している。

リーガルウエディング（海外で現地の法律に基づいて結婚すること）も人気があり、受入市町村は 9 市町村で、H27 年上半期は 120 件の届け出があった。

➤ 一般社団法人 沖縄リゾートウェディング協会の紹介

平成 23 年 4 月、沖縄リゾートウエディング地位向上と発展を目的に、県内事業者がこれまで各事業者で行っていた誘致活動など共同で行うためブライダル事業者を中心に「沖縄リゾートウェディング協会」が設立され、平成 25 年 8 月に正式に一般社団法人となる。

現在の加入事業者は 70 社で、以下の 8 つの委員会から構成される。

- ①エンターテイメント委員会…アフターウエディングを楽しませるための活動。
- ②引出物委員会…県産品を活用した引出物市場活性化のための活動。
- ③人材育成委員会…人材育成を行う活動で、現在は沖縄県と共同で事業を進行。
- ④WEB・フェア委員会…「旅するウェディング」というWEBサイトを活用し情報発信。毎年フェア開催のための企画をとりまとめ活動。
- ⑤パンフレット委員会…協会独自のパンフレットを作成し、フェア、その他県外での周知ツールとして活用。
- ⑥リゾートウェディングの日委員会…毎月 22 日(夫婦の日)にリゾートウェディングを挙式するお客様へ那覇空港で歓迎セレモニーを開催。
- ⑦パートナー会員委員会…県外の沖縄リゾートウェディング販売協力パートナー会員の拡大を目的とする。
- ⑧インバウンド委員会…インバウンド受入拡大に伴う海外フェアの対応、海外企業の対応。

連絡先：リゾートウェディング協会事務局

（サンネット株式会社）

〒901-2101 沖縄県浦添市西原 5-2-7

Tel 098-870-0670 / Fax098-870-0671

E-mail info@tabi-wedding.com

WEB <http://www.tabi-wedding.com>

【統計調査についての問い合わせ】

沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課

担当：仲里、安里

TEL：098-866-2764/FAX：098-866-2765

平成27年(1月～6月)沖縄リゾートウエディングの特徴

1. 月別挙式状況

トップシーズン☆ 上半期は、4月が全体の25.8%と最も多く、続けて3月(20.5%)と春シーズンに多い傾向にある。

ボトムシーズン★ 1月が最も少ない割合である。(9.3%)

2. ウエディングスタイルの状況

(1)ウエディングスタイルは、「チャペルウエディング」が最も人気で、全体の84%を占めている。

(2)挙式は挙げないが写真は残しておきたいという、「フォトウエディング」が増えている。(全体の13%)

(3)また全体の3%と割合的には低いですが、以下のようなオリジナルウエディングを沖縄では挙げることができる。

○砂浜結婚式…海を目の前にした絶好のロケーションで挙式。

○レストランウエディング…沖縄の食材を使った料理を味わいながらカジュアルな雰囲気を楽しめる挙式。

○琉装ウエディング…琉球王朝時代の正装をまとっての挙式。

○無人島ウエディング ○船上ウエディング

3. 地域別の状況

前年と同様に、関東地方からの申込みが最も多く、全体の約4割を占めている(関東40.3%、近畿22.0%、中部15.3%、北海道6.5%、中国5.2%、九州4.7%、四国2.6%の順)

都道府県別では、東京1016組、大阪547組、愛知405組、北海道295組、神奈川271組の順に多い。

海外の挙式組数においては、香港が330組(43組増:115%)、台湾が206組(32組:118%)の挙式組数となっている。また、中国が62組(26組増:163%)と急増している。

その他の国では、韓国が10組、アメリカ・カナダ・イギリス・ポーランドから1組。

4. リーガルウエディングの実施状況

海外組数635組中120組(18.8%)がリーガルウエディングを実施している。120組すべて香港のカップルであり、香港組数全体の36%が、リーガルウエディングで挙式をしている。

平成27年上半期は、読谷村が42組と最も多く、恩納村37組、国頭村19組、名護市9組、北谷町5組、宜野湾市3組、那覇市2組、糸満市2組、本部町1組の順で続く。実施された市町村は9市町村と、前年同期と比べ3市町村増えた。

※リーガルウエディングとは、海外で現地の法律に基づいて挙式をすることであり、国によって条件・形式が異なる。日本では、戸籍法に基づき婚姻届を市町村役場に届け出ることを指す。

5. 推計来県者数

約11万3千名の方がリゾートウエディングのために来県していると推計される。

《算出方法》

◎国内

①組数 5524 組（うち挙式 81.1%≒4480 組、フォト撮影のみ 18.9%≒1044 組）

②平均参列者数 20.5 名（フォト撮影のみの場合は、参列者は0名と仮定）

{4480 組×22.5 名（新郎新婦2名+平均参列者 20.5 名）} + 1044 組×（新郎新婦2名） = 102,888 名

◎海外

①組数 635 組（うち挙式 79.3%≒504 組、フォト撮影のみ 20.7%≒131 組）

②平均参列者数 17.4 名（フォト撮影のみの場合は、参列者は0名と仮定）

{504 組×19.4 名（新郎新婦2名+平均参列者 17.4 名）} + 131 組×（新郎新婦2名） = 10,100 名

国内 102,888 + 海外 10,039 名 = 112,927 名

6. 推計経済効果

リゾートウエディング顧客の県内消費額は、少なくとも約111億9千万円と推計される。

《算出方法》

◎国内

①組数 5524 組（うち挙式 81.1%≒4480 組、フォト撮影のみ 18.9%≒1044 組）

②平均参列者数 20.5 名（フォト撮影のみの場合は、参列者は0名と仮定）

③平均費用額 挙式 52.9 万円、フォト撮影のみ 10 万円（オープン価格による平均値）

④国内客一人当たりの観光消費額 72,613 円（H26 年度県観光政策課調べ）

(4480 組×52.9 万円) + (1044 組×10 万円) + {(4480 組×22.5 名) + (1044 組×2 名)} × 72,613 円 ≒ 約99億4千万円

◎海外

①組数 635 組（うち挙式 79.3%≒504 組、フォト撮影のみ 20.7%≒131 組）

②平均参列者数 17.4 名（フォト撮影のみの場合は、参列者は0名と仮定）

③平均費用額 挙式 32.5 万円、フォト撮影のみ 10 万円（オープン価格による平均値）

④海外客一人当たりの観光消費額〈空路〉 106,501 円（H26 年度観光政策課調べ）

(504 組×32.5 万円) + (132 組×10 万円) + {(507 組×19.4 名) + (132 組×2 名)} × 106,501 円 ≒ 約12億5千万円

国内 約99億4千万円 + 海外 約12億5千万円 = 約111億9千万円

7. 滞在日数

新郎・新婦は、国内客は3.4日、海外が4.3日。

参列者は国内が2.4日、海外が3.5日。

新郎・新婦は、参列者よりも約1日、滞在日数が多い。